

年 月 日

尾道市長 様

住所又は所在地  
氏名又は名称

補助金交付申請書

年度において、尾道市因島地区空き店舗活用支援事業補助金を受けたいので、関係書類を添えて申請します。

1 遊休施設の所在地	尾道市 町	
2 補助事業に関する経費	(1) 施設改修費	円
	(2) 備品購入費	円
	計	円
3 補助金交付申請額	(1) 施設改修費	円
	(2) 備品購入費	円
	計	円

添付書類

- (1) 事業計画書（様式第 2 号）
- (2) 事業収支予算書（様式第 3 号）
- (3) 開業計画書（様式第 4 号）
- (4) 意見書（様式第 5 号）
- (5) 出店しようとする遊休施設の賃貸借契約書等の写し又は申請行為と内容を遊休施設所有者が確認し、承諾したことを確認することができる書面
- (6) 補助対象事業着手前の施工箇所等の写真
- (7) 現況平面図及び計画平面図
- (8) 改修及び備品購入に係る見積書の写し
- (9) 暴力団排除に関する誓約書（様式第 6 号）
- (10) 市税等滞納がないことを証する書面
- (11) その他市長が必要と認める書類

様式第2号（第9条関係、第11条関係）

（当初・変更）事業計画書

1 補助事業実施場所

所在地	
店舗面積	

2 施工業者

住所			
業者名		電話番号	

3 事業実施期間及び開店予定日

開始日	年 月 日	完了日	年 月 日
開店予定日	年 月 日		

4 事業内容

(1) 内容

--

(2) 開店する店舗の概要

店舗名	
業種	
営業時間	
店休日	
雇用人数	

(3) 家賃の概要

家賃月額	円	支払開始月	年 月
所有者名		電話番号	
仲介業者名		電話番号	

様式第3号（第9条関係、第11条関係）

（当初・変更）事業収支予算書

1 収入の部

（単位：円）

区分	当初予算額	変更額	変更後予算額	備考
自己資金				
借入金				
市補助金				
計				

2 支出の部

（単位：円）

区分	当初予算額	変更額	変更後予算額	備考
施設改修費				
備品購入費				
計				

（注） 開店準備に係る予算額を記入してください。  
収入と支出の合計金額が同じになるように記入してください。  
補助対象と対象外経費は区別して記入してください。

様式第4号（第9条関係）

開業計画書

申請者氏名 \_\_\_\_\_ 電話番号 \_\_\_\_\_

1 事業内容など

店舗名	開業予定時期	年	月
業種			
開業されるのは、どんな目的、動機ですか。			
これまでの経験をお書きください。 （お勤め先、経験年数、保有資格など）			
提供するサービス、取扱商品等を具体的にお書きください。			
店舗のセールスポイントは何ですか。			
地元商店街、地域との連携について予定していることをお書きください。			
その他（アピールする点があればお書きください。）			

2 ご予定の販売先・仕入先

販売先	仕入先

※欄が不足すれば追加してください。

### 3 開業に必要な資金、調達方法等

必要な資金		金額	調達の方法		金額
設備資金	店舗改装、機器導入、 備品購入など (内訳)	万円	自己資金		万円
			借入金	親族、知人友人等から (内訳)	万円
運転資金	商品仕入れ、支払経 費など (内訳)	万円		金融機関から (内訳)	万円
			補助金	万円	
合計		万円	合計		万円

### 4 開業後の見通し（月平均）

		開業当初	軌道に乗った後 年月頃	売上高、売上原価（仕入高）、経費を計算された根拠をご記入ください。	
売上高①		万円	万円		
売上原価②		万円	万円		
経費③	人件費 (注)	万円	万円		
	家賃	万円	万円		
	支払利息	万円	万円		
	その他	万円	万円		
	合計	万円	万円		
利益 ①-②-③		万円	万円		(注) 個人事業主の場合、事業主の人件費は含まれません。

年 月 日

尾道市長 様

因島商工会議所

意見書

の新規出店に当たり、指導した内容は次のとおりです。

- 1 指導日
- 2 指導を受けた者
- 3 店舗予定所在地
- 4 業種・業態
- 5 事業開始予定日
- 6 補助事業の具体的な内容
- 7 事業計画に対する意見（改善を要する点等）

年 月 日

尾道市長 様

住所又は所在地  
氏名又は名称

## 暴力団排除に関する誓約書

（申請者用）

私は、尾道市因島地区空き店舗活用支援事業補助金の交付申請に当たり、次の事項について誓約します。

なお、尾道市長が当該事項を広島県警察本部に照会を求められた場合には、指定された期日までに提出します。

- 1 自己又は自己の法人その他の団体の役員等は、次の各号のいずれにも該当する者ではありません。
  - (1) 暴力団（暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律（平成 3 年法律第 7 7 号。以下「法」という。）第 2 条第 2 号に規定する暴力団をいう。以下同じ。）
  - (2) 暴力団員（法第 2 条第 6 号に規定する暴力団員をいう。以下同じ。）
  - (3) 自己、自社若しくは第三者の不正な利益を図る目的又は第三者に損害を与える目的をもって暴力団又は暴力団員を利用している者
  - (4) 暴力団又は暴力団員に対して資金等を提供し又は便宜を供与するなど、直接若しくは積極的に暴力団の維持運営に協力し又は関与している者
  - (5) 暴力団又は暴力団員と社会的に非難されるべき関係を有している者
  - (6) 暴力団又は暴力団員であることを知りながらこれらを利用して
- 2 1 の(1)から(6)までに掲げる者が、その経営に実質的に関与している法人その他の団体又は個人ではありません。
- 3 私は、尾道市暴力団排除条例（平成 2 4 年条例第 1 3 号）の基本理念にのっとり、暴力団との関係を遮断するとともに、市が実施する暴力団の排除に関する施策に協力するよう努めます。

尾道市長 様

住所又は所在地  
氏名又は名称

補助金変更等承認申請書

年 月 日付け尾因し指令第 号により補助金交付決定の通知があった尾道市因島地区空き店舗活用支援事業を次のとおり（変更・中止・廃止）したいので、尾道市因島地区空き店舗活用支援事業補助金交付要綱第11条の規定により、申請します。

1 （変更・中止・廃止）の理由		
	（変更・中止・廃止）前	（変更・中止・廃止）後
2 （変更・中止・廃止）の内容		

添付書類

- (1) 事業計画書（様式第2号）
- (2) 事業収支予算書（様式第3号）
- (3) その他市長が必要と認めるもの

年 月 日

尾道市長 様

住所又は所在地  
氏名又は名称

補助金実績報告書

年 月 日付け 第 号により補助金交付決定の通知  
があった尾道市因島地区空き店舗活用支援事業を次のとおり実施したの  
で、尾道市因島地区空き店舗活用支援事業補助金交付要綱第 1 3 条の規  
定により添付書類を添えて報告します。

- 1 補助事業に要した経費 円
- 2 補助金交付決定額 円
- 3 事業実施期間 着手 年 月 日  
完了 年 月 日
- 4 添付書類
  - (1) 事業収支決算書（様式第 1 2 号）
  - (2) 実施状況に関する証拠となる写真
  - (3) 領収書の写し又は支払を証明する書類
  - (4) 契約書の写し
  - (5) その他市長が必要と認める書類

様式第 1 2 号 (第 1 3 条関係)

事業収支決算書

1 収入 (単位:円)

経費区分	金額	備考
尾道市補助金		
自己資金		
借入金		
その他 ( )		
合計		

2 支出 (単位:円)

経費区分	金額	備考
施設改修費		
備品購入費		
その他 ( )		
合計		

補助対象と対象外経費は区別して記入してください。

尾道市長 様

住所又は所在地  
氏名又は名称

印

補助金交付請求書

年 月 日付け 第 号により補助金の額の確定通知があった尾道市因島地区空き店舗活用支援事業補助金として、次の金額を交付されるよう尾道市因島地区空き店舗活用支援事業補助金交付要綱第15条の規定により請求します。

1 請求額 円

2 振込先

振 込 先	金融機関名 (ゆうちょ 銀行以外)	銀行・金庫・組合・ 農協	店舗名	支店・支所 出張所	
	預金種別	1 普通 2 当座 3 その他 ( )	口座番 号		
	口座名義	*本人名義の口座をカタカナで記入してください。			
	ゆうちょ銀行	記号番号	—		
	口座名義	*本人名義の口座をカタカナで記入してください。			

(注意) 口座名義は、申請者(請求者)と同一人としてください。

連帯保証人承諾書

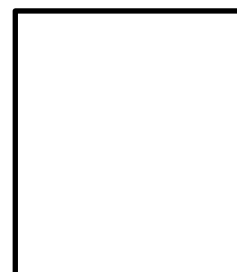
年 月 日

尾道市長 様

私は、尾道市因島地区空き店舗活用支援事業補助金交付要綱（以下「要綱」という。）の規定を承知し、要綱第 1 4 条の規定により補助金の額が確定したときは、\_\_\_\_\_の連帯保証人になることを約し、要綱 1 7 条の規定により交付決定が取り消された場合、要綱第 1 8 条による補助金の返還の義務を負うことを承諾します。

交付決定者 住所又は所在地  
氏名又は名称

連帯保証人 住 所  
氏 名  
生年月日  
電話番号  
続 柄



実印捺印欄

(添付書類)

印鑑登録証明書 (3 か月以内に発行されたもの)